

## 4 - 2 沿線地域の将来動向

### 4 - 2 - 1 船橋市の交通体系構想（船橋市都市計画マスタープランより：平成13年2月策定）

#### （1）全体構想

##### 交通体系目標

市民の多様な都市活動や日常生活を支える交通網を総合的かつ体系的な整備を推進するとともに、自動車利用の抑制・分散を図る交通管理・制御システムの導入や、公共交通機関利用への転換を図る方策の導入など、総合的かつ体系的な交通網の整備を推進し、人優先のみちづくりやバリアフリーに対応した交通体系の整備を目指す。

##### 公共交通に関する整備方針

#### 1）鉄道

- ・ 鉄道駅がより魅力的で便利に使えるようにするとともに、駅へのアクセスのための道路の整備などにより、既存の鉄道駅における連絡性を改善し、鉄道の利便性の高いまちづくりを推進する。
- ・ 京成線などの立体化を促進し、交通の円滑化を図るとともに、海老川上流地区において検討されている東葉高速線新駅及び旭町周辺における東武野田線新駅の整備について関係機関に要請する。
- ・ 交通渋滞の緩和などを行うため、新京成線の立体交差化について、沿線のまちづくりとあわせた検討を行う。

#### 2）バス、タクシー

- ・ 道路網の整備や交通結節点の整備とあわせて、市民ニーズに応じた多様なバス網の再編成を図り、公共交通の利便性の高いまちづくりを推進する。
- ・ バス網の再編成にあたっては、公共交通不便地区や公共公益施設を巡回する市民の足となるコミュニティバス運行を検討する。
- ・ バスの定時制を確保し、運行を円滑なものにするため、道路拡幅、交差点改良、バスベイなどの設置及び違法駐車防止対策など、走行環境の改善を図る。
- ・ 車いすを利用する人などが乗降できる福祉タクシーなど、市民生活に密着したタクシーの活用を促進する。

#### 3）駐車場の整備と駐車場への効率的誘導

- ・ 交通の集中する駅前などでは、駐車場整備地区の拡大による計画的な駐車場整備の促進と既存駐車場の有効利用を図る。
- ・ 市街地外縁部にある駐車場を活用し、自動車利用から公共交通機関利用への転換を誘導するため、パークアンドライドシステムなどの導入について検討する。
- ・ 都市における交通管理の一環として、駐車場探しの回遊を防止するため、駐車場への誘導・案内システムの導入について検討する。

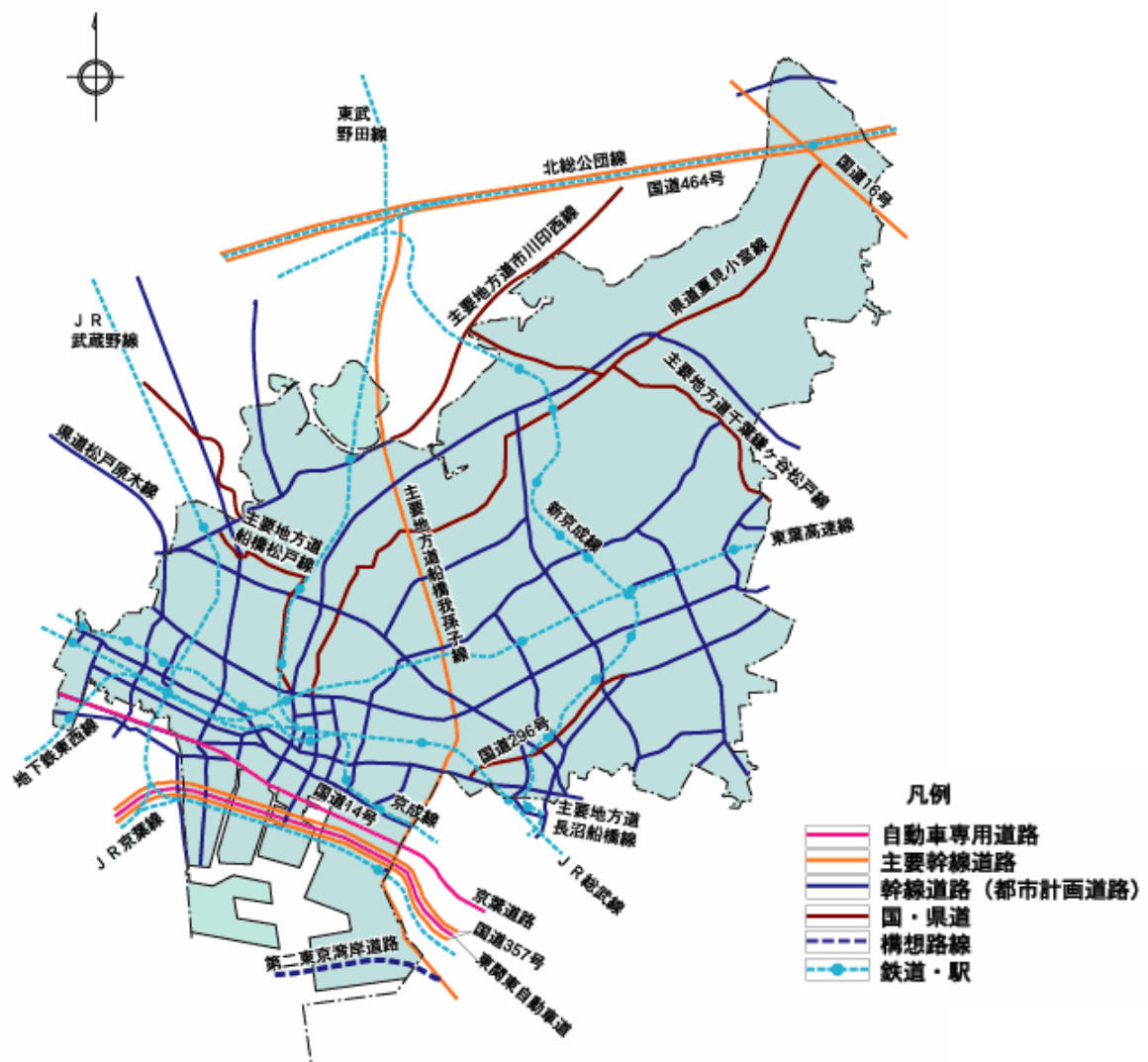
4) 交通結節機能の強化

- ・バスとの連絡、タクシーや一般車両との連絡、自転車や歩行者との連絡など、各鉄道駅の性格に応じ、駅前広場の整備や駐車場、駐輪場の確保、あるいは歩行空間を確保するなど、交通結節機能の強化を図る。
- ・駅におけるお年寄りや障害をもつ方々などが安心して安全に乗り換えることができるようにエスカレータなどの施設整備を促進する。

5) 新たな軌道系システムの検討

- ・将来の都市活動の交通需要に対応した、新たな軌道系システムの導入について調査・検討を行う。

交通の方針図



資料：船橋市都市計画マスタープラン

図 4-1 船橋市の交通体系の方針図

(2) 地域別構想 (公共交通・駅周辺地区に関する施策)

本町地域 (対象: 東海神駅)

- ・ 中心市街地として多様な都市機能が集中している利便性を活かし、公共交通の便利なまちづくりを進める。
- ・ 地域内に整備された既存の鉄道網や、JR船橋駅に集中するバス交通などの施設と体系を活かし、骨格となる道路網や南口駅前広場などを整備することにより、公共交通の便利なまちをつくる。
- ・ だれもが気軽に利用できる身近な公共公益施設を巡る市民のためのコミュニティバス運行を検討し、より快適で便利な公共交通体系づくりを進める。

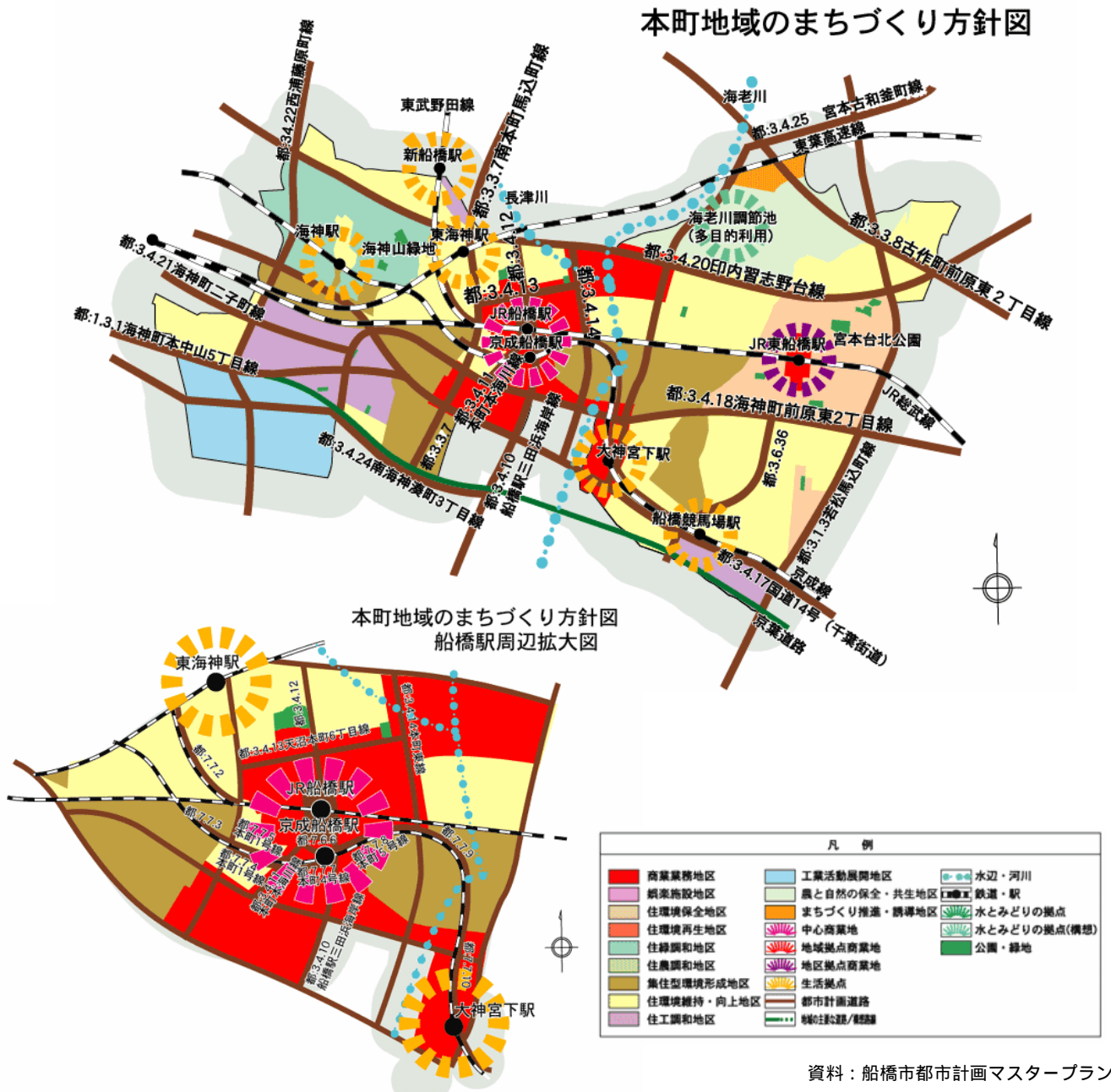


図 4-2 本町地域のまちづくり方針図 (対象: 東海神駅)

夏見地域（対象：東海神駅と飯山満駅間に建設計画の新駅）

- ・ 医療センターなどの公共公益施設を巡る市民のためのコミュニティバス運行を検討し、より快適で便利な公共交通体系づくりを進める。
- ・ 東葉高速線東海神駅と飯山満駅間に新駅の設置を関係機関に要請し、海老川上流地区のまちづくりにあわせ環境にやさしい交流拠点としての充実を図る。

### 夏見地域のまちづくり方針図



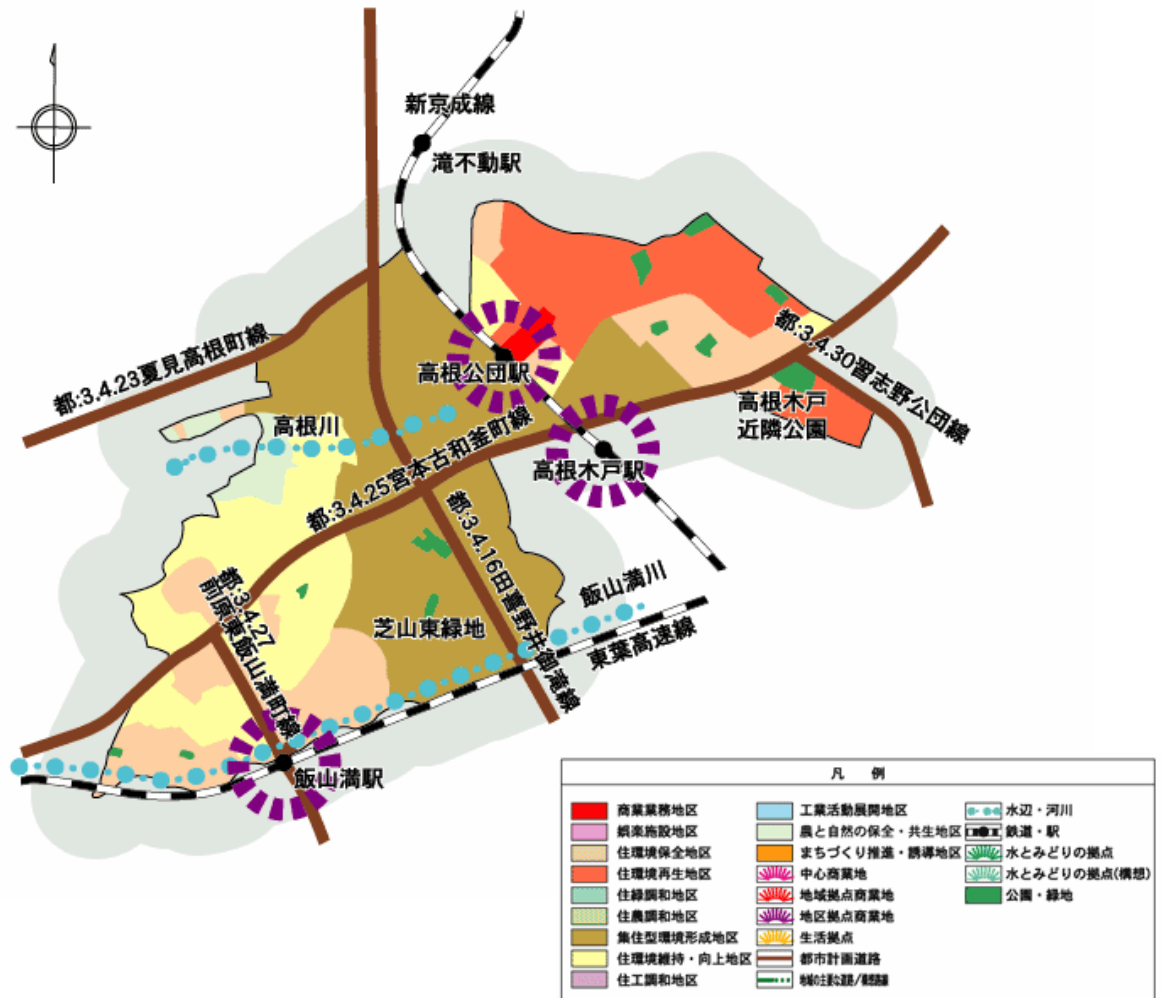
資料：船橋市都市計画マスタープラン

図 4-3 夏見地域のまちづくり方針図（対象：東海神駅と飯山満駅間に建設計画の新駅）

新高根・芝山地域（対象：飯山満駅）

- ・ 新京成線の各鉄道駅及び東葉高速線飯山満駅と路線バスの結び付きを密接にするとともに、だれもが気軽に利用できる、主要な公共公益施設を巡る市民のためのコミュニティバス運行を検討し、より快適で便利な公共交通体系づくりを進める。

## 新高根・芝山地域のまちづくり方針図



資料：船橋市都市計画マスタープラン

図 4-4 新高根・芝山地域のまちづくり方針図（対象：飯山満駅）

習志野台地域（対象：飯山満駅、北習志野駅、船橋日大前駅）

- ・ 新京成線の各鉄道駅及び東葉高速線飯山満駅と路線バスの乗り換え機能の充実を図るとともに、だれもが気軽に利用できる、主要な公共公益施設を巡る市民のためのコミュニティバス運行を検討し、より快適で便利な公共交通体系づくりを進める。
- ・ 鉄道による市街地の分断や、踏切による交通遮断を解消するために、新京成線の連続立体交差化について、沿線のまちづくりとあわせた検討を行う。

### 習志野台地域のまちづくり方針図

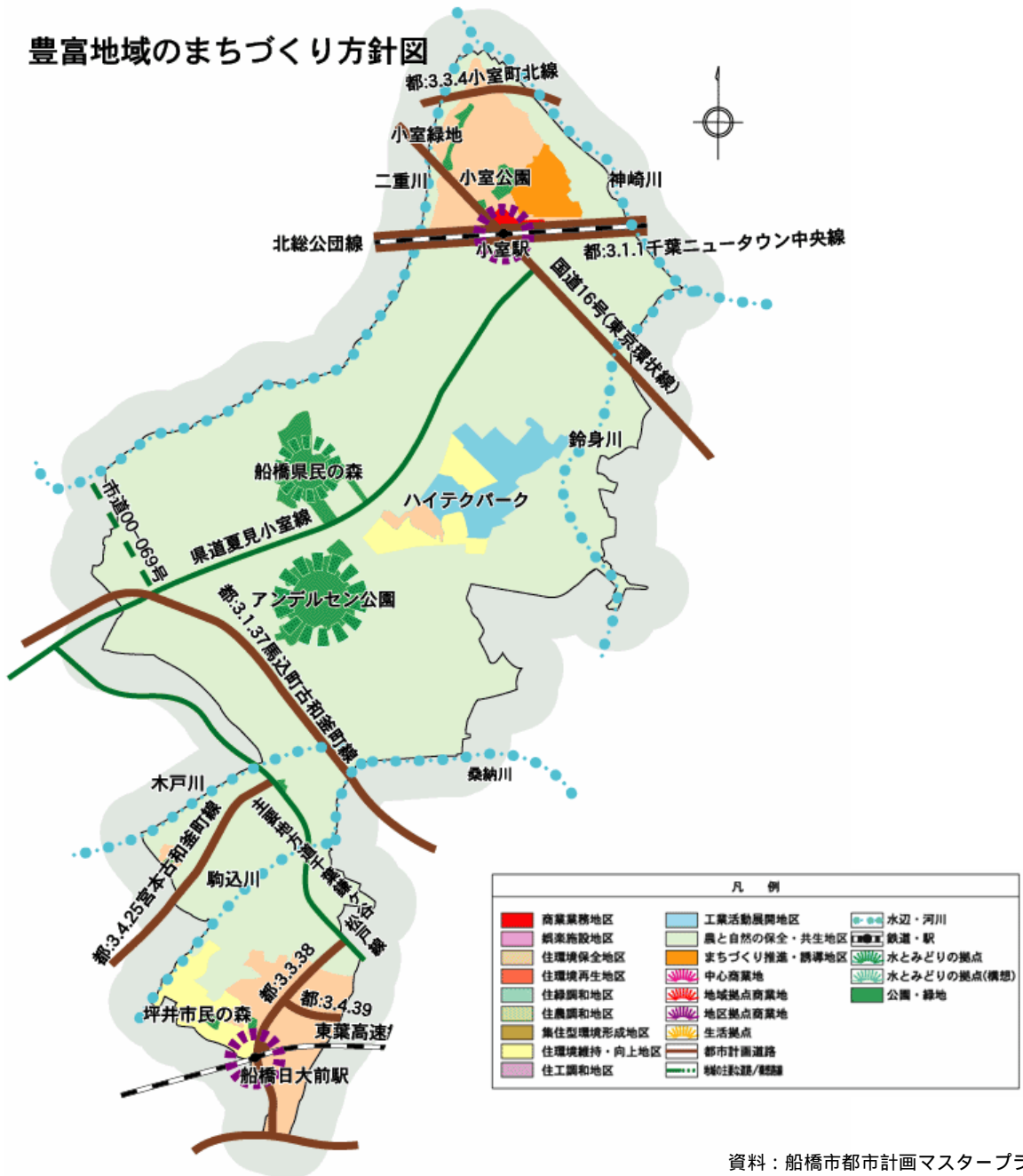


資料：船橋市都市計画マスタープラン

図 4-5 習志野台地域のまちづくり方針図（対象：飯山満駅、北習志野駅、船橋日大前駅）

豊富地域（対象：船橋日大前駅）

- ・北総公団線小室駅や東葉高速線船橋日大前駅と路線バスの乗り換え機能の充実を図るとともに、だれもが気軽に利用できる、主要な公共公益施設を巡る市民のためのコミュニティバス運行を検討し、快適で便利な公共交通体系づくりを進める。
- ・東葉高速線船橋日大前駅における駅前広場などの整備や、バリアフリーに配慮した施設整備を促進することによって、より利用しやすい駅づくりを推進する。



資料：船橋市都市計画マスタープラン

図 4-6 豊富地域のまちづくり方針図（対象：船橋日大前駅）

## 4 - 2 - 2 八千代市の交通体系構想(八千代市都市計画マスタープランより:平成14年3月策定)

### (1) 全体構想

#### 交通体系目標

人々が安全で快適に移動する交通環境を形成していくためには、より多くの自動車交通を処理する道路整備のみでなく、TDMの検討も必要である。TDMについては、今後の個別計画の中で検討していくものとし、八千代市では施設整備の視点から整備方針を定め、利用者の利便性の向上や交通環境の改善を図っていく。

#### 公共交通に関する整備方針

##### 1) 鉄道

- ・ 八千代市では、京成電鉄成田線と東葉高速線の2本の鉄道路線が都心とアクセスしている。このうち東葉高速線については、高架式や地下式によって道路と立体化されており、道路交通は、スムーズに処理されている。一方、京成電鉄成田線は平面構造のため、交差する道路の一部では、朝夕のラッシュ時に慢性的な渋滞が見られる。これを解消するため、道路や鉄道の立体化事業について検討する。

##### 2) バス

- ・ 東葉高速線の開業による駅圏再編を受け、各駅を中心としたアクセス路線を充実するよう路線再編に努めるとともに、運行密度の改善、低床車の導入、利用者に優しいバス停留所の整備や運行情報表示システムなどについて、行政とバス事業者が協力して推進していく。

##### 3) コミュニティバス

- ・ 市内の各種公共施設を利用する機会を広げ、高齢者や障害者などを含め幅広い年齢層を対象とした「公共施設循環バス」が運行していることから、今後とも利用者の利便性の向上を図るため安定的な運行に努める。

##### 4) 駅端末交通

- ・ 東葉高速線の開通により、駅圏が分割され、徒歩駅圏は若干増大したものの、徒歩以外の利用者は、自転車、バイク、自家用車、バスなどに依存している。これらの交通手段の利用を円滑に処理するため、駅前広場に以下の機能を整備する。

バスの増便に対応できる乗降スペース、待機スペース

タクシー乗降スペース、待機スペース

自家用車による送迎に対応する乗降スペース

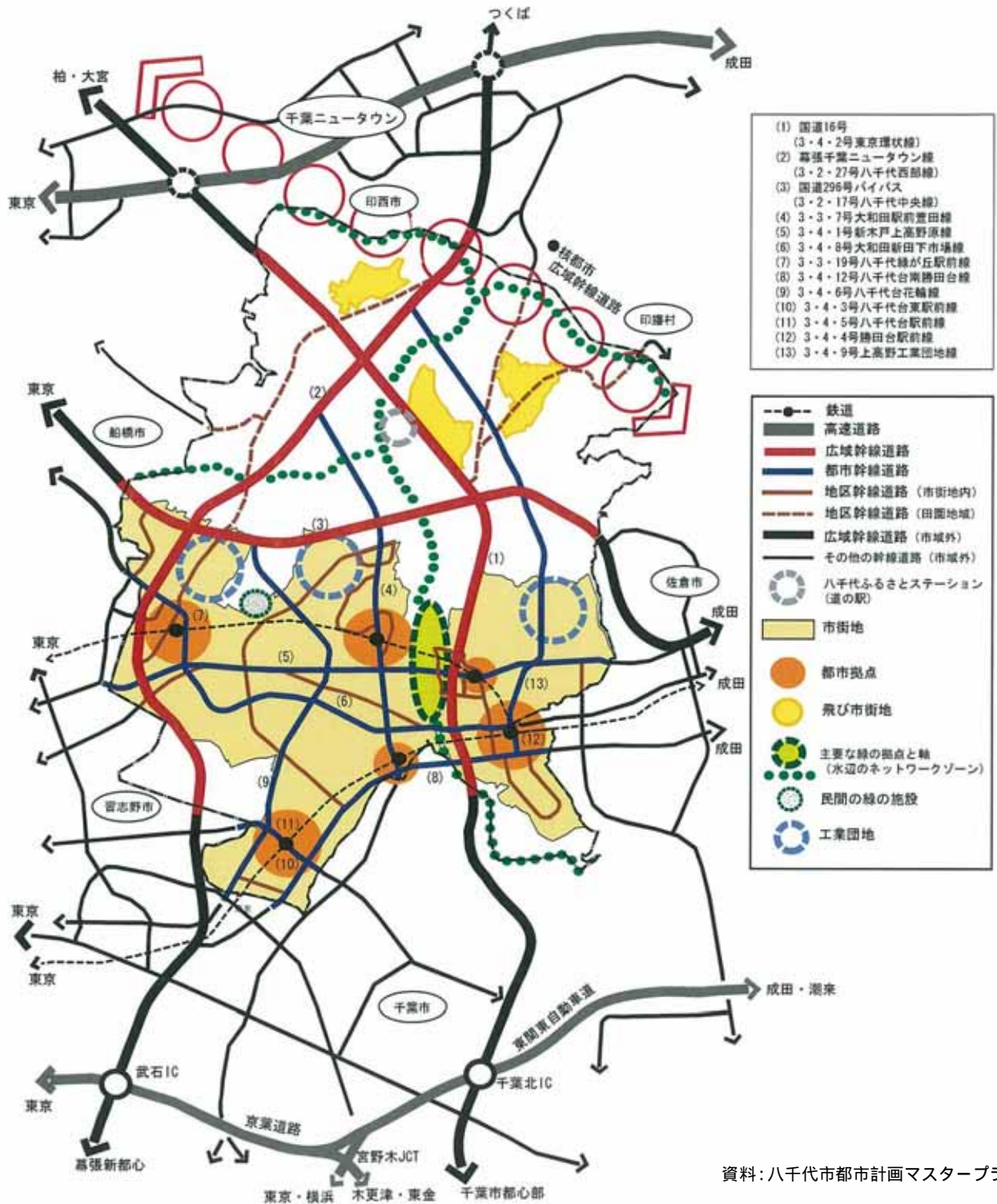
歩行者、自転車の流れを円滑に処理する通路スペース

- ・ 特に、自家用車、バイク、自転車による通勤通学に対応するため駅前広場の拡充や地下利用などによる立体的利用についても検討する。この他、駅前広場やその周辺における公共駐車場や駐輪場の立地について、行政と民間が一体となって取り組む。



## 5) 歩行者系道路

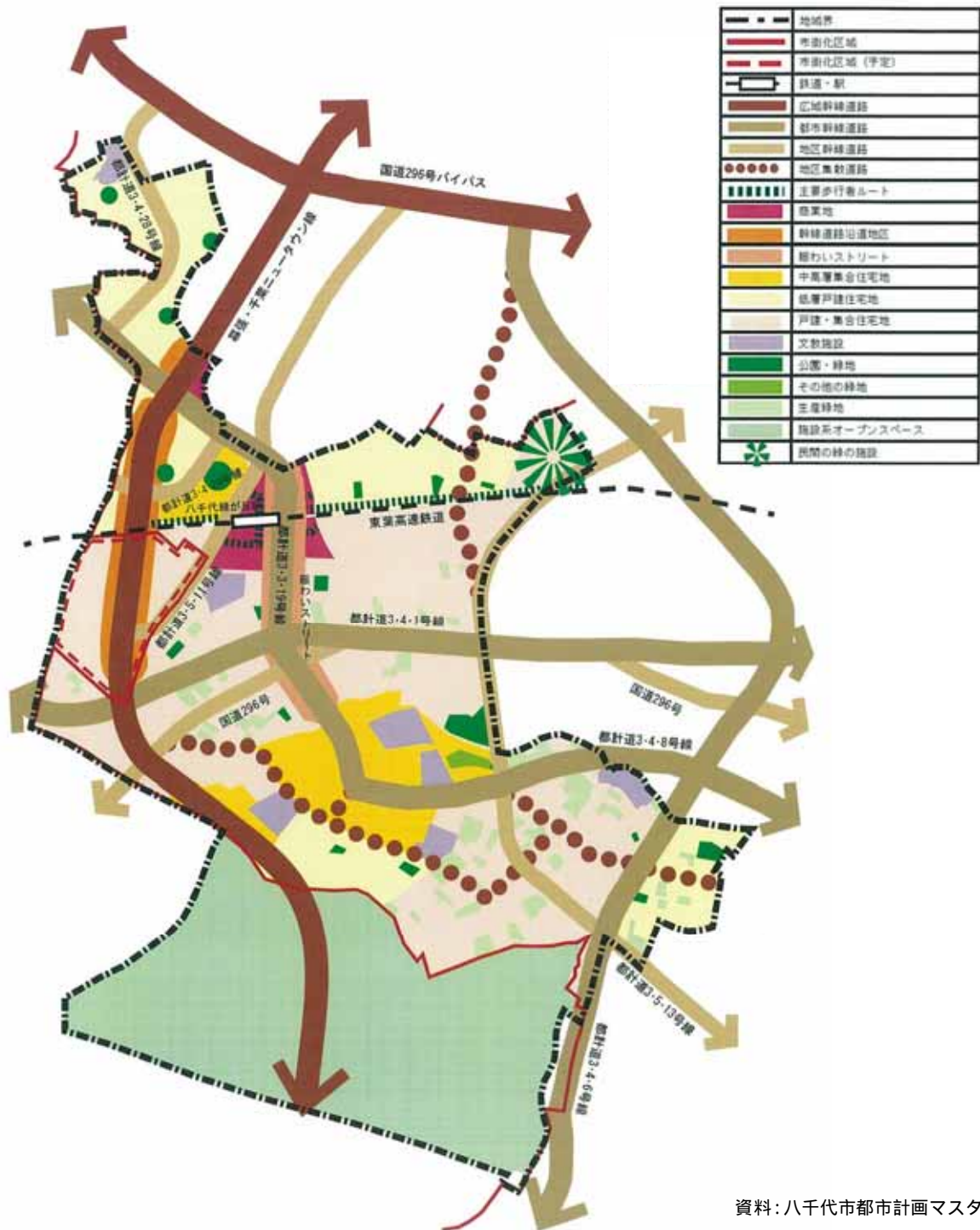
- ・ 駅前地域は歩行者や自転車交通の最も集中する地域であるため、歩道や自転車歩行者道の充実を図り、また駅に近接する幹線道路の歩道では、歩行者と自転車を分離した形態も検討する。この他、歩道と車道の分離が出来ない道路などは、歩車共存道路として景観形成をも考慮した整備を検討する。



(2) 地域別構想 (公共交通・駅周辺地区に関する施策)

高津・緑が丘地域 (対象: 八千代緑が丘駅)

- ・ 八千代緑が丘駅周辺地域は、生活拠点としての商業施設に加え、業務系施設の立地を誘導し、昼間も賑わいのある駅前商業・業務地の形成を目指す。
- ・ 駅周辺地域への交通需要に対応するため、公共駐車場の立地を推進し、利便性の高い駅前地域の形成を目指す。

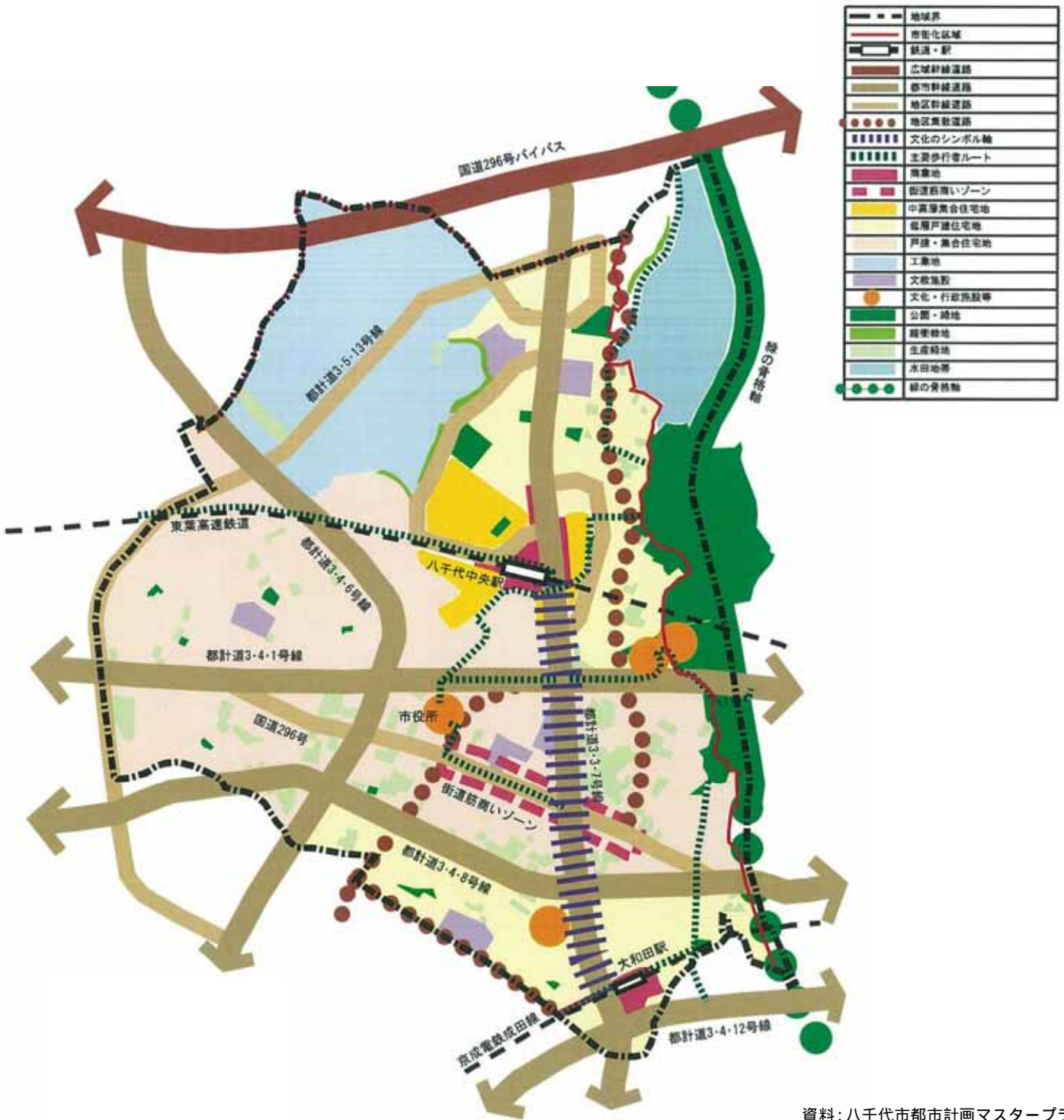


資料: 八千代市都市計画マスタープラン

図 4-8 高津・緑が丘地域のまちづくり方針図 (対象: 八千代緑が丘駅)

大和田地域（対象：八千代中央駅）

- ・ 駅前地区に相応しい活力と魅力あるセンター地区として、商業や業務施設の誘導を図る。また駅前周辺の利便性を活かした商業施設と公益施設等の複合施設の立地を図るなど、文化シンボル軸の玄関口としての特徴のある商業地づくりを目指す。

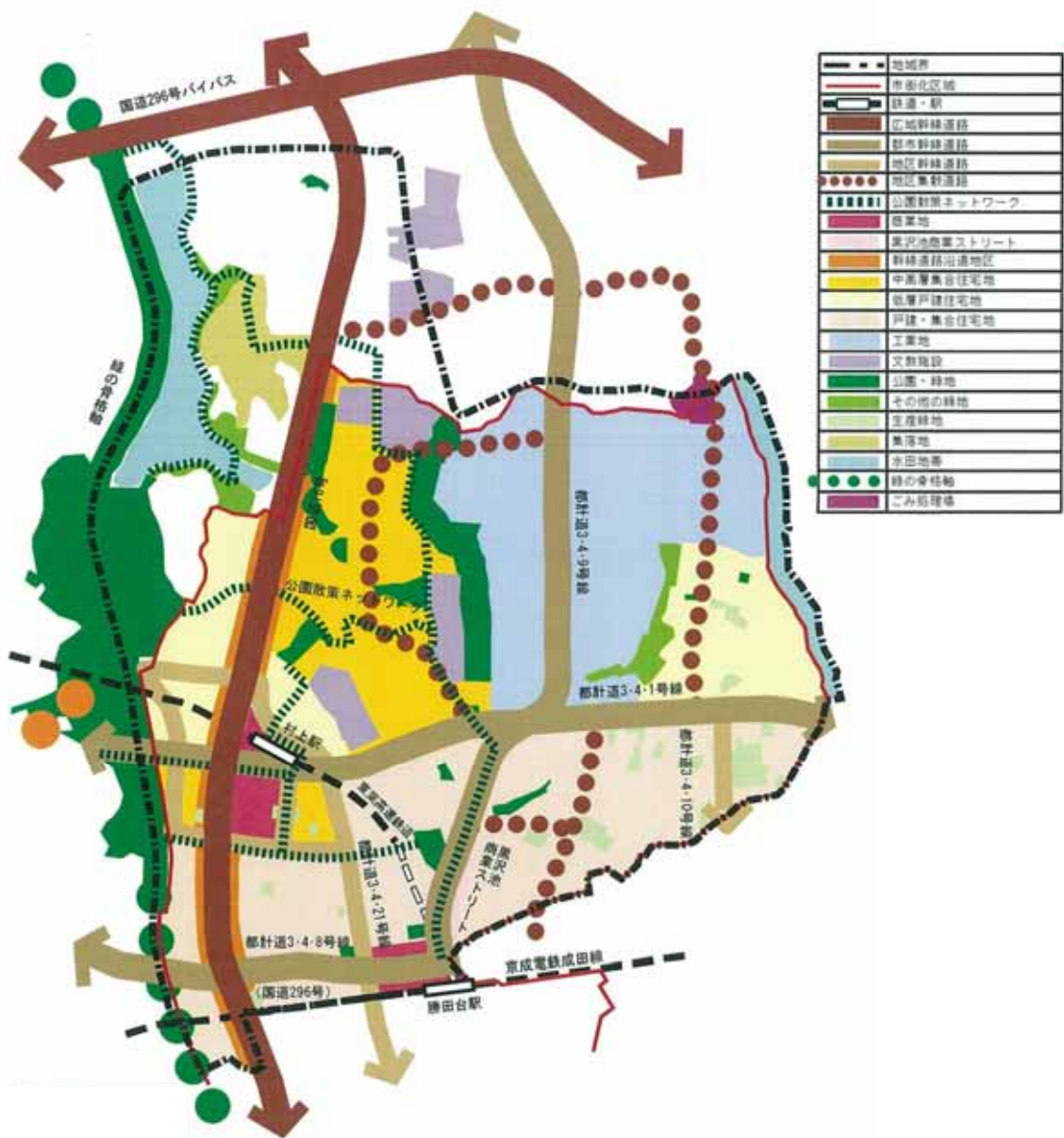


資料：八千代市都市計画マスタープラン

図 4-9 大和田地域のまちづくり方針図（対象：八千代中央駅）

村上地域（対象：村上駅、東葉勝田台駅）

- ・勝田台駅北口地区においては、南口との一体性を確保し、集客力のある商業施設の立地を目指す。また、必要に応じ再開発事業を検討するとともに、駅前集中する自動車交通に対応するため、公共駐車場の整備も検討する。
- ・村上駅周辺の駅に近接する部分では、周辺住民や駅利用者に対応した商業地を目指すとともに、駅南側の大街区においては、本地区の交通利便性を活かし、広域的な商業施設の立地を図る。
- ・勝田台駅北口の駅前広場は、利用者の増大や利便性の向上に対応するため、立体的な利用を含め広場の拡充を目指す。

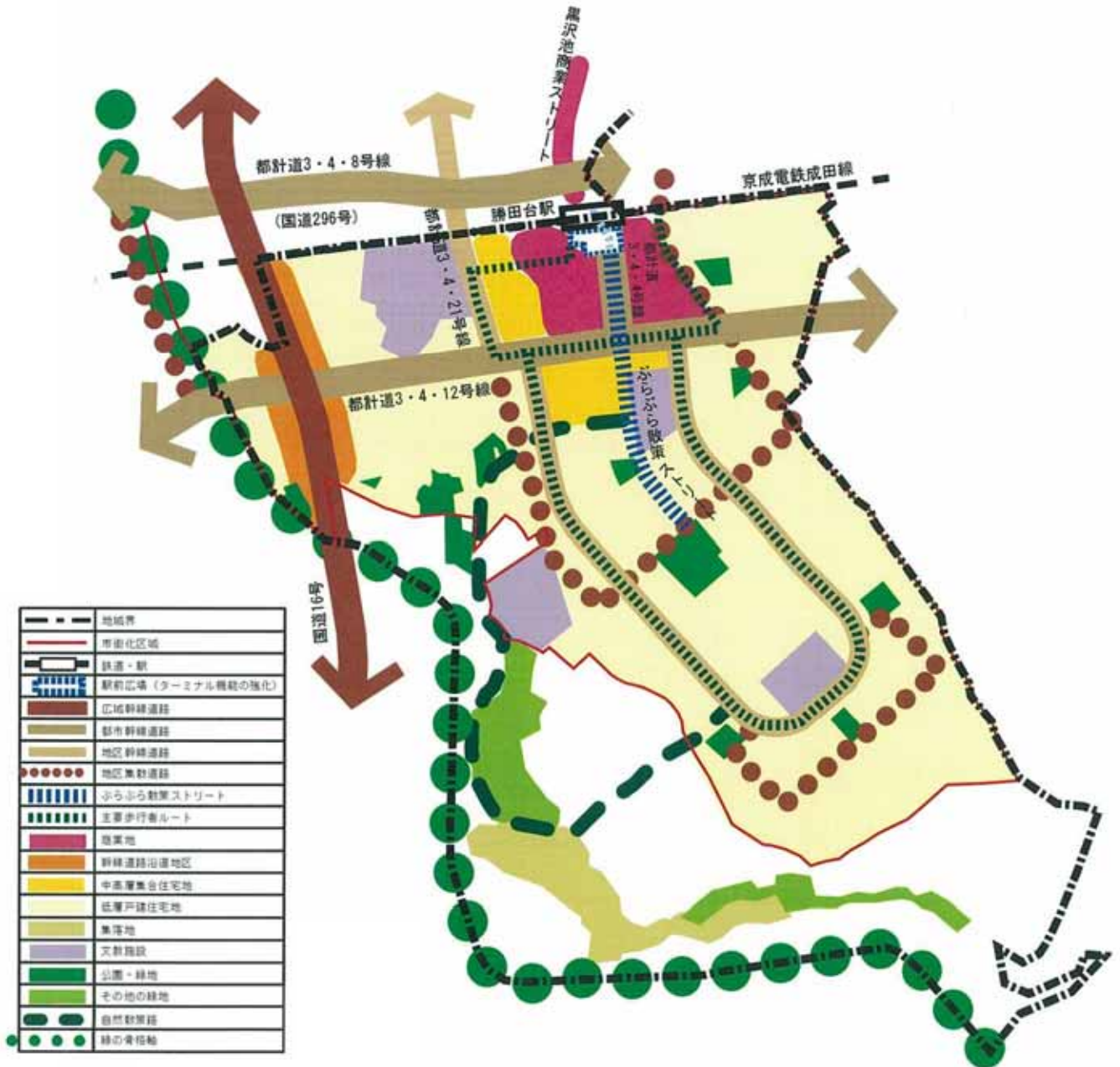


資料：八千代市都市計画マスタープラン

図 4-10 村上地域のまちづくり方針図（対象：村上駅、東葉勝田台駅）

勝田台地域（対象：東葉勝田台駅）

- ・ 混雑の激しい勝田台駅南口の駅前広場は、ターミナル駅に相応しい機能と交通処理能力を持つ広場とするため、立体的利用による拡張整備を行う。これにより、バス交通をはじめとする車と歩行者空間の分離や駐輪場の整備を図る。
- ・ 駅前広場を含め周辺地区は、まちの顔でもあり、周辺商業地の整備と合わせ、魅力あるまちの景観形成を図る。また、駅周辺に集中する自動車交通に対応するため、公共駐車場の立地を推進して、安全で快適な交通環境の形成を目指す。



資料：八千代市都市計画マスタープラン

図 4-11 勝田台地域のまちづくり方針図（対象：東葉勝田台駅）